

平成27年度

絆のあんしんネットワーク

活動報告事例集

平成28年7月

足立区地域のちから推進部 絆づくり担当課



足立区孤立ゼロプロジェクト推進活動

はじめに

「絆のあんしんネットワーク」事業にご理解、ご協力を賜り心から御礼申し上げます。当区では、この30年間で急激に進んだ高齢化率と相まって、孤独死の問題も表面化してきました。こうした社会環境の変化に対応するため、平成24年からスタートした「孤立ゼロプロジェクト」は、お陰様で平成28年5月現在、訪問調査の実施率が96%に達しました。既に2回目の調査に入っている町会・自治会もあるなど、大変有難い状況です。

活動にあたってのアンケート調査の結果を拝見しますと、事業の必要性はご評価いただきつつも、「若い人の無関心が気になる。自分もいずれ高齢者の仲間入りをするのに・・・」「高齢化が進み、老老介護状況が目立つ。その中で弱者の支援・見守りが困難になりつつある」など、避けては通れない厳しい現実も浮き彫りになっています。

一方、区が平成27年秋に区内全小学一年生を対象に行った「子どもの健康・生活実態調査」の結果、同じような生活困難世帯であっても、保護者に相談相手がいる場合には、子どもに対する生活困難の影響が弱まることが明らかになりました。高齢者ばかりでなく、若年の子育て世代でも、「孤立」が与える影響がいかに大きいかが証明されたと言えます。

今後更に少子化・高齢化の進展が予想されるわけですが、そうした中で少しでも将来に対する不安を和らげ、住み慣れた場所で生活し続けるためには、世代を超えて、互いに支え合っていく地域社会が欠かせません。一朝一夕にはいかずとも、粘り強く本活動を進めていくことが何よりの力になると信じています。

皆様には何かとご苦勞をおかけいたしますが、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成28年7月15日

足立区長

近藤 や よ い

事業概要

◆孤立ゼロプロジェクト～絆のあんしんネットワークとは～	3 - 4
平成27年度絆のあんしんネットワーク連絡会一覧	5 - 11
寄り添い支援活動について	12

活動報告

◆報告事例集をご覧になるにあたって	13
◆あだち	15
◆伊興	16
◆入谷	17
◆扇	18
◆基幹	19
◆江北	20
◆さの	21
◆鹿浜	22
◆新田	23
◆関原	24
◆千住西	25
◆千住本町	26
◆千寿の郷	27
◆中央本町	28
◆東和	29
◆中川	30
◆西綾瀬	31
◆西新井	32
◆西新井本町	33
◆はなはた	34
◆一ツ家	35
◆日の出	36
◆保木間	37
◆本木関原	38
◆六月	39

目次

資料編

◆孤立ゼロプロジェクト進捗状況	41
◆足立区孤立ゼロプロジェクト進捗状況マップ	42
◆地域包括支援センター 担当圏域別人口	43
◆絆のあんしん協力員・協力機関登録数	44
◆地域包括支援センター 一覧	45

孤立ゼロプロジェクト ～絆のあんしんネットワーク～とは？

このプロジェクトは、地域の方々や協力する機関がネットワークを組み、いくつになっても地域の人との交流があり、笑顔があふれる“お互いさまのまち”をみんなのちからで築いていく活動です。プロジェクトでできるネットワークを「絆のあんしんネットワーク」と呼び、お互いに少しずつ“ちから”を出し合っただけで無理のない範囲で助け合って生きていくという、緩やかなつながりを築きます。

その中で、高齢者に何か異変があった場合には、“地域のちから”で気づき、すぐに連絡できる体制を整えます。

居場所づくり 社会参加へ

『絆のあんしん協力員』などが、地域のイベントや教室、サロン活動をご紹介します。

自ら進んで地域活動や地域社会に参加し、年齢にかかわらず、生きがいを持って日々を送っていただくことを目指しています。



気づく

孤立ゼロプロジェクト実態調査による“気づき”
町会・自治会活動による“気づき”
絆のあんしん協力機関の事業活動時の“気づき”
絆のあんしん協力員の見守り、声かけ活動による“気づき”
ご近所づきあいによる“気づき”

つなげる

連絡を受けた地域包括支援センターが専門機関などの必要なサービスにつなげます。
「話し相手がほしい」「ちょっとした相談相手がほしい」方には、地域包括支援センターが『絆のあんしん協力員』をご紹介します。

町会・自治会
民生委員

絆のあんしん
協力機関

絆のあんしん
協力員

地域包括
支援センター



寄り添う

(声かけ・見守り)

町会・自治会活動や日常のご近所づきあいの中で、声かけや見守りを行います。

また、『絆のあんしん協力員』も話し相手になるほか、見守りや声かけなどを行います。

孤立ゼロプロジェクト実態調査とは

介護保険サービスを利用していない70歳以上の単身の世帯と75歳以上の方のみの世帯へ「世間話をする頻度」「困りごとの相談相手」などについて、町会・自治会、民生委員のみなさんが、区の情報をもとに聞き取り調査を行います。調査の結果、孤立のおそれがあると判断された場合には、関係機関や必要な行政サービスにつなぎます。

平成27年度 絆のあんしんネットワーク連絡会一覧

絆のあんしんネットワーク連絡会

絆のあんしん協力員、絆のあんしん協力機関、専門相談協力員など関係者が集まり、福祉啓発・能力向上のための勉強、ネットワークづくり、地域の状況把握、活動の方向性、地域の課題などについて話し合う定例会。開催頻度は概ね年6回。

地域包括支援センター	日時	参加人数	内容
あだち	2015年6月26日	20名	足立区の新たな相談窓口 ～くらしとしごとの相談センターが出来ました～ 講師：生活支援課係長 清水氏
	2015年9月2日	19名	足立区の水害対策 ～災害時の地域での助け合いについて～ 講師：避難対策担当課長 菅野氏
	2015年12月4日	11名	地域での助け合い～災害の時どうしたらいいの？～ 講師：総合ボランティアセンター 阿部氏 地域包括支援センター関原 センター長 鈴木氏
	2016年3月4日 15ページに詳細有	20名	地域での居場所づくり～サロンの立ち上げと運営～ 見守り活動なんでも報告会 講師：足立区社会福祉協議会 根本氏
伊興	2015年4月25日	17名	孤立ゼロプロジェクトについて 講師：絆づくり担当課 小野田
	2015年6月27日	17名	NHKエデュケーショナルからのご案内 足立区消費者センターからのお知らせ
	2015年8月22日	21名	認知症について
	2015年10月17日	19名	高齢者の消費生活トラブルについて 講師：足立区消費者センター 山本氏
	2015年12月19日	20名	成年後見制度について
	2016年2月29日	22名	足立区消費者センターからのお知らせ 公益社団法人家庭問題情報センターからのお知らせ NPO法人キャンサーネットジャパンからのお知らせ
入谷	2015年5月22日	17名	自殺を防ぐには～私たちにできること～ 講師：ライフリンク 松永氏・合田氏
	2015年7月28日	13名	地域内に宅配する配色サービスを知ろう 講師：ニコニコキッチン足立西新井店、宅配クック123足立北店、まごころ弁当足立店
	2015年9月15日	39名	地域内の民生委員・ボランティアとケアマネジャーとの交流会 介護保険サービスの利用方法・サービス内容について 講師：株式会社いなほ代表取締役 奥澤氏
	2015年11月20日	31名	アルコール依存症について 講師：新大塚複本クリニック 杉山氏、川中子氏
	2016年2月12日	27名	後期高齢者医療制度について 講師：足立区区民部高齢医療・年金課係長 鈴木氏
扇	2015年5月27日	17名	地域ケア会議の報告
	2015年8月5日	7名	地域の見守りと支援の大切さ～遺品整理現場からの警鐘～ 講師：あんしんネット 有限会社アルキューブ・あんしんネット事業部長(整理コーディネーター) 石見氏
	2015年11月2日	13名	片づけ上手が命を救う～みんなで支え、孤立を防ぐ～ 講師：あんしんネット 有限会社アルキューブ・あんしんネット事業部長(整理コーディネーター) 石見氏
	2016年3月15日	16名	高齢者の心の病を知ろう 講師：大内病院 精神科認定看護師 井出氏

地域包括 支援センター	日時	参加 人数	内容
基幹	2015年5月29日	30名	絆のあんしんネットワークで防ぐ地域福祉課題について地域福祉クイズ
	2015年7月31日	36名	グループワーク「サロンふれんど」実施に向けた話し合い
	2015年11月20日	27名	アイスブレイク・コミュニケーション技術について
	2016年2月4日	13名	認知症カフェってどんな場所？開設にむけた話し合い
江北	2015年5月21日	22名	特別養護老人ホームについて知ろう 講師：ハピネスあだち MG 内山氏
	2015年7月29日	27名	介護保険申請手順と介護保険外高齢者サービスについて
	2015年9月15日	14名	ALSOK 防犯セミナー 講師：ALSOK 城東支社 社員
	2015年11月27日	18名	個人情報の取り扱いについて 講師：区政情報課情報公開担当係長 荻野氏
	2016年1月28日	24名	精神疾患をもつ人の理解とその対応について 講師：大内病院 古谷氏・保谷氏
	2016年3月24日	6名	絆のあんしん報告会（協力員活動報告）
さの	2015年5月16日	30名	関係機関との連携について 講師：佐野区民事務所長 宮本氏
	2015年7月18日	30名	地域包括支援センターとの連携
	2015年9月19日	39名	関係機関との連携 ～ケアマネジャーとの連携～
	2015年11月21日	31名	関係機関との連携 ～警察との連携～ 講師：綾瀬警察署地域課 地域総務係係長 藤原氏
	2016年1月16日	32名	関係機関との連携 ～消費者センターとの連携～ 講師：消費者センター 高松氏
	2016年3月19日	29名	関係機関との連携～消防との連携～ 足立消防署 神明出張所 海老原氏
鹿浜	2015年5月26日 22ページに詳細有	26名	高齢者の消費者トラブルについて 講師：全国消費生活相談員協会会員 光宗氏
	2015年7月29日	31名	認知症支援「毎日の生活から、認知症を予防！」 講師：城北ヤクルト販売株式会社 河野氏
	2015年9月28日 22ページに詳細有	22名	成年後見「賢い老い支度」 講師：権利擁護センターあだち 阿部氏
	2015年11月25日	12名	レクリエーションで脳を活性化！ 講師：(株)意欲支援パートナー 代表取締役 若山氏
	2016年2月24日	33名	消費者問題落語。地域懇談会「今年度の活動報告」 講師：凡从亭 志ん功氏

地域包括 支援センター	日時	参加 人数	内容
新田	2015年5月26日	18名	個人情報の取り扱いについて 講師：区政情報課情報公開担当係長 荻野氏
	2015年7月31日	12名	高齢者の消費者被害について 講師：足立区消費者センター 消費生活相談員 山本氏
	2015年9月29日	12名	孤立・認知症の方を地域でどう見守るか
	2015年11月30日	10名	サービス付き高齢者賃貸住宅「Cアミーユ王子神谷」の説明・見学
	2016年1月25日	17名	新田地域の居宅介護支援事業者との交流会
	2016年3月8日	10名	今年度の地域包括支援センター新田の活動報告と相談からサービスに繋がるまでの流れの一例説明
関原	2015年7月14日	48名	薬について学ぼう 講師：足立区薬剤師会 梅田調剤薬局 薬剤師 浅見氏
	2015年11月10日	13名	民生委員と地域包括支援センターとの連携について
	2015年11月17日	38名	高齢者の居場所づくり
	2016年1月19日	36名	摂食回復支援食について 講師：イーエヌ大塚製薬 川脇氏
	2016年3月15日	38名	ピロリ菌と胃がん 講師：東京都立駒込病院 消火器内科 医師 大西氏
千住西	2015年5月26日	21名	介護保険の素朴な疑問
	2015年8月5日	14名	虐待防止ネットワークより報告 介護認定の基準について
	2015年10月20日	12名	縁側カフェについて
	2016年2月16日	25名	平成27年度の振り返りと一言。平成27年度の新規相談内容について。
千住本町	2015年6月17日	15名	災害と避難 講師：足立区危機管理室防災計画担当課長 山田氏
	2015年8月19日	17名	高齢者の消費者トラブル 講師：足立区消費者センター 消費生活相談員 藤沢氏
	2015年12月16日	16名	ペットのために高齢者が元気なうちにできる準備 講師：東京都動物愛護相談センター 多米氏
	2016年2月17日	15名	高齢者の犯罪を防ぐために 講師：警視庁生活安全部生活安全総務課生活安全対策第三係長 湯澤氏

地域包括支援センター	日時	参加人数	内容
千住西+千住本町	2015年4月15日 25,26ページに詳細有	21名	ゴミ屋敷について 講師：環境部ゴミ屋敷担当 伊東氏、小西氏
千住西+千住本町	2015年11月17日 25,26ページに詳細有	23名	地域の防災について考える ～起震車と煙を体験してみよう～
千寿の郷	2015年4月28日	14名	27年度足立区事業説明
	2015年5月26日	17名	千寿の郷 活動事業の紹介と活動事業の意義
	2015年6月23日	10名	孤立ゼロプロジェクト実態調査を終えて 進捗状況/実態調査について(健康づくり推進員)/民生委員の役割
	2015年7月28日	14名	2015年度上半期を振り返って
	2015年9月29日	19名	「常東地域あんしん拡大推進会議」開催について
	2015年10月29日	5名	協力員同士の交流会
	2015年11月24日	17名	第一回常東地域あんしん拡大推進会議の報告
	2016年1月26日	17名	認知症について ～関連事業を中心に～
	2016年2月18日 27ページに詳細有	53名	第2回常東地域あんしん拡大推進会議について
	2016年3月22日	13名	2015年下半年を振り返って
中央本町	2015年7月27日	33名	地域で認知症の方を支える～安心できる関わり～ 講師：大内病院 精神科認定看護師 井出氏
	2016年1月29日 28ページに詳細有	26名	高齢者の貧困問題～事例にみる最近の動向～ 講師：くらしと仕事の相談センター係長 清水氏
	2016年3月29日	24名	知っていそうで知らなかった薬の話 講師：足立区薬剤師会 副会長 鈴木薬局 薬剤師 鈴木氏
東和	2015年6月30日	31名	成年後見制度 ～高齢者・障がい者の暮らしと財産を守る仕組み～ 講師：稲吉行政書士事務所 稲吉氏
	2015年9月18日	33名	「高齢者のごみ問題と福祉住環境整理～地域の見守りを考えましょう～」 講師：あんしんネット事業部長 石見氏
	2015年12月11日	34名	尊厳死・リビングウィルについて 講師：日本尊厳死協会常任理事 小原氏
	2016年3月18日	39名	知っておきたい！糖尿病合併症について 講師：東京都立駒込病院 糖尿病内分泌内科

地域包括支援センター	日時	参加人数	内容
中川	2015年5月15日	24名	中川エリアのあんしんネットワーク活動報告
	2015年7月17日	25名	消費者教室 講師：消費者センター 藤沢氏
	2015年9月18日	20名	「高齢者の権利を守るために」 講師：権利擁護センターあだち 阿部氏
	2015年11月20日	21名	意外と知らない介護保険 講師：大起エンゼルヘルプ足立ケアセンター/わかばケアセンター綾瀬/成仁医院
	2016年1月15日	27名	民生委員について学ぼう 講師：民生委員 加藤氏、坂井氏、鶴田氏、中田氏、小野氏、清水氏
	2016年3月18日	27名	地域での居場所づくり 講師：足立区社会福祉協議会 根本氏
西綾瀬	2015年5月29日	10名	特殊詐欺を未然に防ぐために 講師：危機管理課係長 近藤氏/綾瀬警察生活安全課係長 河島氏
	2015年7月21日	11名	「みんな」が集える憩いの場を作ろう サロンの立ち上げ
	2015年9月25日	9名	「私たちにできること」について考える ~「みんな」が集える憩いの場を作ろう ~
	2015年11月13日	8名	「おひさまカフェ(認知症カフェ)」の模擬体験!
	2016年1月22日	7名	「おひさまカフェ(認知症カフェ)」の模擬体験
	2016年3月18日	10名	「おひさまカフェ(認知症カフェ)」開催にむけて
西新井	2015年5月29日	22名	介護保険制度改正について
	2015年7月27日 32ページに詳細有	25名	安心して暮らせる地域づくりについて 講師：基幹地域包括支援センター 田嶋氏
	2015年10月30日	16名	安心して暮らせる地域づくり~見守りについて~パート2 講師：基幹地域包括支援センター 田嶋氏
	2016年1月29日	16名	悪質商法・詐欺から高齢者を守ろう 講師：消費者センター 関本氏、広瀬氏
	2016年3月28日	18名	孤立ゼロプロジェクト進捗状況報告 来年度の足立区における介護保険サービスについて
西新井本町	2015年4月7日	13名	地域包括支援センター活動報告
	2015年6月2日	12名	高齢者の生活支援における居場所と活動の機会づくりについて 講師：足立区社会福祉協議会 堀氏、川畑氏
	2015年8月4日	8名	地域支援マップについて 認知症カフェ見学会
	2015年10月6日	15名	10分学習会・地域支援マップ作成作業
	2016年2月2日	13名	10分学習会。地域支援マップづくり。

地域包括支援センター	日時	参加人数	内容
はなはた	2015年5月27日	17名	絆のあんしんネットワークについて
	2015年7月29日	28名	グループワーク～孤立死を防ぐには～
	2015年9月30日	26名	グループワーク <テーマ> 支援活動を相手に受け入れてもらうためには
	2015年11月25日	19名	グループワークの振り返り
	2016年1月27日	19名	介護保険外サービスの紹介
	2016年3月30日	22名	孤立ゼロプロジェクト進捗状況報告
一ツ家	2015年5月26日	16名	あんしんして暮らしたい、特殊詐欺について知ろう 認知症地域支援推進員 木間氏
	2015年7月25日	14名	認知症の人を見守る地域ネットワークのポイントを学びましょう 講師：認知症地域支援推進委員 木間氏
	2015年9月26日	8名	あんしんして暮らしたい！「地域が求める 高齢者サービス」 講師：社会福祉協議会地域福祉課 課長 結城氏
	2015年11月27日 35ページに詳細有	13名	あんしんして暮らしたい！「誰もが活躍できるサロン」 講師：足立区社会福祉協議会 根本氏
	2016年1月23日	12名	介護保険の上手な使い方
	2016年3月26日	16名	あんしんして暮らしたい「絆のあんしんネットワークを振り返る」
日の出	2015年4月15日	9名	地域包括支援センターの新しい取り組みについて
	2015年6月26日	7名	個人情報の取り扱いについて 講師：区政情報課情報公開担当係長 荻野氏
	2015年8月31日	15名	災害時における避難の助け合いについて 講師：千住警察署 警備課係長 鶴田氏
	2015年10月21日	15名	グループワーク 「ある一人暮らしの高齢者を通して、地域での支え合いを考える」
	2015年12月21日	12名	第一回常東地域あんしん拡大推進会議開催の報告
	2016年3月16日	7名	第二回常東地域あんしん拡大推進会議の振り返り 高齢者の居場所づくり 認知症カフェ～あづまカフェ～について
保木間	2015年5月22日	45名	高齢者の消費者トラブルについて 講師：足立区消費者センター 高松氏
	2015年8月22日	47名	東保木間町会「ひまわり会」からの報告 講師：東保木間町会会長 小林氏
	2015年11月21日	40名	介護予防教室について
	2016年2月20日	29名	孤立ゼロプロジェクトについて。地域の現状。区、警察との連携について。

地域包括支援センター	日時	参加人数	内容
本木関原	2015年5月29日	23名	あだちのまちづくり 講師：都市計画課課長 大竹氏、係長 宇田川氏
	2015年7月30日	24名	老い支度について 講師：権利擁護センターあだち
	2015年8月28日	26名	絆のあんしんネットワークに寄せる思いを語ろう
	2015年11月26日	18名	在宅医療の中で薬剤師が担う仕事 ファーコス回生堂薬局 古山氏
	2016年1月21日	18名	災害対策(水害について) 講師：災害対策課 避難対策担当課長 菅野氏
	2016年3月24日	18名	孤立ゼロプロジェクトの進捗報告 絆のあんしんネットワーク来年度の計画
六月	2015年5月21日	16名	平成26年度地域包括相談状況、孤立ゼロプロジェクトの進捗状況について
	2015年7月24日	13名	熱中症について
	2015年9月25日	18名	絆のあんしんネットワークにおける介護保険申請の目安
	2015年12月4日	18名	孤立ゼロプロジェクト進捗状況報告、地域ケア会議について、模擬事例検討
	2016年1月29日	13名	事例検討
	2016年3月25日	13名	孤立ゼロプロジェクト調査進捗状況報告 マイナンバー制度に便乗した詐欺について、事例検討
西部ブロック合同	2015年11月17日	30名	居場所づくりとコトづくり 講師：足立区社会福祉協議会 堀氏
中部ブロック合同	2015年9月24日	78名	合同連絡会 「孤立予防につながる居場所最前線」 ～コミュニティカフェ・認知症カフェでいきいきまちづくり！～ 講師：介護者サポートネットワークアラジン理事長 牧野氏

寄り添い支援活動について

寄り添い支援活動とは

絆のあんしん協力員による孤立のおそれがある方への定期的な訪問活動です。

気づき・見守り活動から一歩踏み込んで、家族や地域社会とのつながりが極端に少ない方（その疑いがある方も含む）に対して、定期的な訪問活動を行い、顔の見える関係を築き、社会的孤立状態を解消することを目的としています。

15、16、17、18、19、20、21、29、30、32、34、38ページにて、実際に活動されている絆のあんしん協力員の記事を掲載しています。

寄り添い支援活動の流れ



報告事例をご覧になるにあたって

- ・ この報告事例は「絆のあんしんネットワーク」の活動について、各地域包括支援センターから提出されたものです。
- ・ 「サロン」、「教室」などの詳細については、連絡先の記載がない場合は地域包括支援センターへお問い合わせください。

報告事例

絆のあんしんネットワーク連絡会

今年度の絆のあんしんネットワーク連絡会は、勉強会の他、グループワークを行い皆様の活発なご意見を頂きましたのでご紹介します。

日頃の活動なんでも報告会[3/4]

日頃の見守り活動の中で気になる事や困っている事などを話し合いました。その中でも「高齢のご夫婦のみの世帯になると、ご自身が困っていることに気付くことができなくなっている」「支援者側の目から見ると何らかのサポートが必要だと思われる方でも、“大丈夫”と言って支援を求めない」等の課題があがりました。そのような場合、実際の支援に結びつくまでに時間がかかる為、何か地域で見守りができるシステムづくりはできないか、など様々な意見交換が行われました。

皆様が熱いお気持ちで地域の見守り支援をしてくださっていることが伝わる連絡会でした。



報告会全体の風景です



活発な意見交換になりました

絆のあんしん協力員の紹介

見守り訪問の感想

1年半程前より見守り訪問をしています。初めはご夫婦お二人暮らしでしたが、今は奥さんが施設入所をしてご主人がお一人で暮らされています。

難聴のため、心配な面もありますが、短い時間の訪問でも元気な受け答えをされ、実際にお顔を見ることで安心しています。



絆のあんしん協力員 増田さん

絆のあんしん協力員の紹介

平成27年4月に絆のあんしん協力員に登録された、渡部政子さんを紹介させていただきます。渡部さんは絆のあんしん協力員に登録される前から足立区社会福祉協議会のあったかサービス協力員(1)としても活躍されています。

活動についてインタビューしました

Q：絆のあんしん協力員に登録したきっかけは？

A：ご近所でも何かしらの援助が必要となってきている方が増えてきました。困っている高齢者が目の前にいるのに見て見ぬふりは私にはできません。絆のあんしん協力員の登録証があることで、責任も出てくると思いますが、地域の方との関わりが持ちやすくなり、困っている方へ手を差しのべやすくなると思って登録しました。



Q：どのような活動をしていらっしゃいますか？

A：気になる方のお宅を定期的に訪問し、体調変化がないかなど確認しています。その他、地域の方々に積極的に声を掛け、気になった方々には絆のあんしん協力員の訪問カードを手渡し、地域包括支援センターへ相談に行くように促しています。絆のあんしん協力員の他に社会福祉協議会のあったかサービス協力員として、定期的に高齢者宅に伺い食事準備や掃除などのお手伝いをしています。私は「出会った人を大切に」をモットーとしてこれからも地域の力になれたらと思っています。



協力員の訪問カード



1：65歳以上の高齢者や障がいのある方などが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の皆さんによる支え合いの活動。

問い合わせ先 あいあいサービスセンター 西新井 2-11-4(3856-0274)

絆のあんしん協力員の紹介

地域包括支援センター入谷では絆のあんしん協力員として活動されている金浜トシ子さんにインタビューをしました。

Q：絆のあんしん協力員になったきっかけを教えてください。

A：舎人住区センターで行われた介護予防体操に参加した時に包括の職員とボランティアの話になりました。その時に絆のあんしん協力員のことを知り、勧められてなったのがきっかけです。元々、困っている方の力になりたい、人に喜んでほしいと普段から思っているのでもやってみようと思いました。

Q：絆のあんしん協力員になってよかったと思うことはありますか。

A：現在、語りパートナーとして月2回訪問させて頂いていますが、Aさん（女性）が私とお話できることについて喜んでくださっています。喜んで頂けると絆のあんしん協力員になってよかったと思います。その方は、よく、「この土地に来てまだ日が浅いから」とお話しされます。知らない土地、慣れていない土地で生活していくことはとても大変なことだと思います。利用者が楽しく生活できるよう少しでもお役に立ちたいと思っています。

Q：絆のあんしん協力員になって大変だったこと

A：以前、別の利用者のお宅を訪問していたのですが、何度訪問しても留守だった時が大変でした。包括の職員と相談しながら行いました。

Q：過去2回絆のあんしんネットワーク連絡会に参加されていますが、参加してみたいかがでしたか。A：難しい内容もありますが、絆のあんしんネットワーク連絡会では必ず、学ぶことがあるので時間が許す限り、参加していきたいです。

Q：最後にこれからの意気込みをお願いします。

A：これからも困っている方が喜んで頂けるよう、活動していきたいと思っています。

金浜さんは絆のあんしん協力員以外にも特別養護老人ホームなど、さまざまなところでボランティアをされています。金浜さんとお話しさせて頂いて優しい人柄と人への親切さが伝わってきました。金浜さん、ありがとうございました。



地域で認知症サポーター養成講座を開催

地域包括支援センター扇では絆のあんしん協力員や地域住民の方を対象に、認知症サポーター養成講座(1)を開催し多くの方々にご参加いただきました。[1/20]

高齢社会の中、認知症を発症する方が増えている現状を考えると、早期の発見・対応の重要性、認知症を正しく理解し地域で支えあえる環境作りが求められています。真剣にお話を聞いて下さる皆様を拝見していると、関心の高さが伺えこれから住みなれた地域で暮らしていくことも安心してできるのではないかと心強く感じました。



絆のあんしん協力員の紹介

絆のあんしん協力員である小林かず子さんに活動についてお話を伺いました。現在1名の寄り添い支援と「扇カフェ」(2)を手伝っていただいています。

Q：協力員になったきっかけは何ですか？

A：平成24年にやすらぎ支援員の講習を受けたことです。認知症について勉強がしたいという思いがありました。

Q：活動の中で感じていることはありますか？

A：最初は不安でしたが徐々に打ち解け悩み事等も話してくれるようになりました。帰りがけには「気を付けて」と声をかけてくれるようになり嬉しく感じています。

Q：今後の目標は何ですか？

A：未永く続けていきたいです。



小林さんのあたたかい支援によって利用者さんの笑顔が増えました。

これからのご活躍に期待しています！

1: 認知症を理解し、認知症の人とその家族の応援者の養成講座。10人以上の希望者が集まれば出前講座で講師を派遣可能。

2: 毎月1回 地域包括支援センター扇にて開催。

運営の秘訣は協力員の「おもてなし」

絆のあんしんネットワーク連絡会で、高齢者が気軽に参加できる「居場所づくり」について話し合いをしたところ、平成27年11月に「ご近所サロンふれんど」(1)を開設することができました。

このサロンは、絆のあんしん協力員や地域のボランティアが運営スタッフになり、参加者においしいお茶やコーヒーで「おもてなし」をしています。また、参加者は、おしゃべりや体操、懐かしい唱歌を歌って楽しい時間を過ごしており、運営スタッフのチームワークや「おもてなし」の良さもあって、回を追うごとに参加者が増えてきています。基幹地域包括支援センターでは、絆のあんしんネットワーク連絡会から生まれたこのサロンを、地域の見守り拠点として支援を継続していきます。



スタッフの皆さま

気づき・寄り添い支援事例

変化を見逃さない(寄り添い支援)

絆のあんしん協力員の桜井さんと下山さんは、毎月ご自宅を訪問して本人から直接身体の状態等を伺っています。

この日は、協力員の引継ぎをかねて2人で針谷さんを訪問しました。本人は持病を抱えながらも、買い物や掃除、花の手入れなど極力自ら体を動かすように心がけています。絆のあんしん協力員は本人と話をすることで、変化を見逃さないように見守りを続けています。



桜井協力員、下山協力員、針谷さん

見守り活動は社員の総意

配食サービスを展開する「ニコニコキッチン」(2)は、絆のあんしん協力機関に平成24年9月に登録しました。

店長の高貝さんは、絆のあんしんネットワーク連絡会に毎回欠かさず参加して知識を取得し、従業員の教育に生かしています。特に、高齢者宅への配達の際には声を掛け、変わった様子があれば地域包括支援センターへすぐに連絡するよう全従業員が心がけています。この2月には、これまでの活動が認められ足立区から感謝状が贈られました。



にこにこキッチン
高貝さん

1：梅島2-25-3 第1第3水曜の午後1時30分から午後3時30分に開催

2：ニコニコキッチン綾瀬堀切店 中央本町1-13-13(5888-5800)

絆のあんしん協力員 佐藤さんにお話を伺いました

協力員の佐藤さんは平成23年12月から近所にお住まいの方を定期的に訪問しています。先日その方から「最近振り込め詐欺の電話が何度もかかってきて困っている」との相談を受けました。どう対処すべきか地域包括支援センター江北職員に相談したところ、警察署で録音機能付きの電話を貸し出していることを知り、すぐにその方の家に設置しました。そうしたところ、勧誘の電話がぱったりとなくなり問題が解決しました。

「相手の方は訪問が楽しみだと話してくれますが、かえって自分が元気をもらっている気持ちです」と佐藤さんは訪問のやりがいを感じている様子でした。



絆のあんしん協力員 佐藤さん

「団地まつり」にお邪魔しました

孤立ゼロプロジェクトの協働をきっかけに関係が構築された「江北六丁目団地自治会」の方からお声かけいただき、夏祭りにお邪魔し、司会進行のお手伝いをさせていただきました。当日は800人を超える大盛況！「地域のちから」を感じました。後日孤立ゼロプロジェクトの調査のために訪問したお宅からも「夏祭りで司会やった人でしょ？」とお声かけていただきスムーズにお話を伺えました。今後もいろいろな形で地域の皆様と関わっていければと思います。どうもありがとうございました。



司会を担当した黒田（左）、徳永（右）



出店も大盛況！

絆のあんしんネットワーク連絡会

平成27年度は、「関係機関との連携」をテーマに、区民事務所、ケアマネジャー、消費者センター、警察署、消防署等の関係機関からご講義いただき、見守りや安否確認時の連携について意見交換を行いました。

毎回30名前後の方々にご参加いただいています。

認知症カフェの開催

地域包括支援センターさの管内では6か所の認知症カフェが開催されています。

開催場所は、特別養護老人ホーム、医療機関、老人保健施設、グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅など様々です。それぞれ特色のあるカフェになっています。(1)



サロンぽぷら10周年

エリア内で、一番古くからあり、一番大所帯のサロンです(2)。毎回40名程の参加があり、活動内容はおしゃべりが中心です。伴奏付きで歌を歌ったり、講師の話の聞いたり、皆さん楽しんでいます。

参加者や地域の方々が、自主的にサロン運営を手伝っているのも特徴のひとつとなっています。



1,2: 開催の詳細 問い合わせ先 地域包括支援センターさの(5682-0157)

絆のあんしんネットワーク連絡会

センターでは年5回開催しており、毎回20～30名の方々にご参加いただいています。

そんなあなたが騙される[2/24]

消費者問題をテーマに落語で講義していただきました。第2部では地域懇談会：民生委員・絆のあんしん協力員による活動報告の発表とグループに分かれて意見交換会を実施しました。



落語「そんな、あなたが、騙される」

賢い老い支度[9/28]

老い支度をテーマに事例を交えながら講義していただきました。参加者からは“とてもわかり易かった”“元氣なうちに準備が必要なことがわかった”という前向きな意見が多数聞かれました。



絆のあんしん協力員の紹介

絆のあんしん協力員、語らいパートナーとして活躍中の西森さんは地域の高齢者が孤立しないよう定期的な訪問やこまめな声掛けをしています。高齢者の困りごとにも真摯に対応する西森さんの姿勢は周囲からの信用もです。北鹿浜第二都営住宅内で月1回開催している「サロン鹿浜」。西森さんは立上げから参加しており、現在も大盛況なサロンです。



協力員の西森さん



サロン鹿浜の様子

絆のあんしんネットワーク連絡会

2か月に1回の頻度で開催しており、絆のあんしん協力員、絆のあんしん協力機関、民生委員、自治会長、町会長の方々に参加していただいております。

今年度は、「5/26 個人情報の取扱いについて」、「7/31 高齢者の消費者被害について」、「9/29 認知症の方を地域でどう見守るか、新たな居場所づくりについて」、「11/30 サービス付き高齢者住宅の説明・見学」、「1/25 地域の居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所との交流会」という内容で行いました。



高齢者の消費者被害について



個人情報の取扱いについて

窓口でのやり取りから異常を察知！

郵便局を利用される高齢者が多く、私達との会話のやり取りが難しい方も時々お見えになります。身なりの整っていない方や常にお酒を飲まれている方がいらっしゃったときは、地域包括支援センターに相談しています。私達だけではなく地域の方からも同じようなタイミングで同じ方の相談が寄せられていることがあるようですね。

これからも連携をとりながら「あんしんできる町づくり」をしていきます。(1)



高齢者の見守りに力を入れる

宮城郵便局 山崎局長

梅田男談サロン発足

男性だって居場所がほしい！

地域包括支援センター関原では「地域課題を解決しよう」と、8月上旬に地域ケア会議(1)を開きました。集まったメンバーは、絆のあんしん協力員や介護予防教室に来ている方などで、職員を除くと、皆、男性ばかりです。

会議の中で「孤立は男性が多い」という孤立ゼロプロジェクトの調査の結果が報告されると、出席した男性達から孤立しないための意見が活発に出されました。

「Q.介護予防教室への参加は？」

「A.女性の参加が多いよ」

「Q.サークル、趣味活動の参加は？」

「A.内容がほぼ女性向きだよ」

「ん!?男性の趣味活動の場が無い!!!」

ならば、自分(男性)達で「男性が好む麻雀・将棋・囲碁を通じてサロン(趣味活動の場)を始めよう！」とまとめ、即行動。なんと翌9月に第1回梅田男談サロンの開催となったのです。

回を重ねるごとに、新しい友達(参加者)が増えています。ご自身に認知症状がある男性や、ご家族を介護している男性も参加しています。



地域ケア会議の様子



麻雀台は自分たちで作ります！



第一回梅田男談サロン開催！
18名の男性が参加しました

	梅田男談サロン
開催日	第1・第3火曜日 (祝日のときはお休み)
参加費用	1回 200円
場所	地域包括支援センター関原

1: 地域で起きる個別課題について地域の人々で検討する会議。

問い合わせ 地域包括ケア推進担当課(3880-5885)

参加者が興味のあるテーマで「絆のあんしんネットワーク連絡会」を開催！

- 4/15 生活環境保全課ゴミ屋敷担当から聞く「ごみ屋敷」について
- 5/26 「絆のあんしんネットワーク」について&介護保険の素朴な疑問
- 8/5 虐待防止ネットワークについて&介護認定の基準について
- 10/20 縁側カフェについて&高齢者見守りキーホルダーについて
- 11/17 地域の防災について考える 起震車と煙の体験をしてみよう！
- 2/16 平成27年度の振り返りと相談内容について&協力員さんから一言

平成27年度は、上記のテーマで6回開催いたしました。中でも11月に千住本町と千住西が合同で行ないました「地域の防災について考える」では、消防署員のご指導のもと消火器の使い方を学び、実際に煙の中を歩きました。さらに起震車で東日本大震災と同じ震度を体験しました。絆のあんしん協力員さんから、「大変貴重な体験になった」「煙で前が見えないということがとても怖かった」「配布された東京防災の本を活用したい」と地震や火災に対して一人ひとりが考える良い機会になりました。



千住中居町の千住消防署へ行きました



起震車で地震の体験をしました

絆のあんしん協力員が「散歩の会」で道案内！

1月の散歩の会は、柳原千草園へ行きました。絆のあんしん協力員の佐藤さんが自転車や車などの安全配慮と道案内をしてくださいました。皆で大千住スタンプラリー(1)に挑戦。柳原稲荷神社と柳原千草園と安養院の3か所を巡りました！おかげさまで事故や怪我がなく、参加者全員が無事に散歩を楽しむことができました。さまざまな事業を通じて、地域の「あんしん」をさらに増やしていきたいと思えます。



晴天に恵まれた柳原千草園にて

1:平成27年6月より開始。問い合わせ先 一般財団法人足立区観光交流協会(3880-5853)

合同「絆のあんしんネットワーク連絡会」開催！

平成 27 年 6 月 17 日に「絆のあんしんネットワーク連絡会」を、地域包括支援センター千住本町と地域包括支援センター千住西の合同で開催しました。

テーマは「災害と避難」。千住消防署のご協力をいただき、災害に関する講義、消防署見学、消火器訓練などを行いました。

地震体験車 震太くん

千住消防署の敷地内に、地震体験車「震太くん」が登場し、参加者のみなさんに挑戦してもらいました。

阪神淡路大震災や東日本大震災の揺れの再現にはみなさんびっくりされ、地震体験車の中にセットされたテーブルや椅子などにしがみついていた。



地震体験車「震太くん」

煙体験

火災時の煙を体験することができる「煙体験ハウス」。人体に無害な煙の中に充満させます。ハウスの中は、視界が全くききません。姿勢を低くし、ハンカチを口にあてて、ハウスの中を移動します。

出口にたどり着いたときには、みなさんホッとした表情。実際の火災でも、煙が原因で亡くなる人が多いのだとか。火災の時は、火も怖いですが煙にも十分注意が必要です。



煙体験ハウス



皆さんありがとうございました



無事に出てこられました！

「常東地域あんしん拡大推進会議」**～みんなでいっしょにあんしんまちづくり～を開催しました！！**

千住ブロックの地域包括支援センターのうち千寿の郷と日の出は、生活圏域を共有する2つの地域包括支援センターです。地域課題を共有して共に問題を解決していくために、今年度から通常の絆のあんしんネットワーク連絡会とは別に、合同で「絆のあんしんネットワーク」活動を行うことになりました。そこで「常東地域あんしん拡大推進会議」を立ち上げ、3ヶ月に1回のペースで開催しています。事務局は、千寿の郷、日の出、絆づくり担当課です。構成員は、絆のあんしん協力員、民生委員、町会、自治会、医療機関、介護事業所、大学など広範囲にわたる人たちです。その中の代表者が運営委員となり、事務局とともに会議運営を行っています。

「地域で感じている課題」や「こんなまちになったらいい。そのために必要なことは何か」などテーマを決めて毎回グループワークを行っています。その中で、「あんしんして住み続けられるまちづくり」を目指し、顔の見える関係から意見交換できる関係へと変化してきています。今後、出てきた意見をもとに自分たちで何ができるのかを更に考えていく予定です。今後の動きに乞うご期待！！



東京未来大学 岡本先生の講義[2/18]



グループワークの様子

気づき、見守り、寄り添い事例**絆のあんしん協力員の活動**

孤立ゼロプロジェクトにおける調査の後、絆のあんしん協力員のAさんは月に1回の頻度で孤立のおそれのある対象者の方を訪問しています。「毎月1回お話することができ嬉しい」と相手の方からはいつもお礼を言われています。残念ながら写真での紹介は遠慮したいとのことでしたが、絆のあんしん協力員として訪問時に気をつけていることを伺いました。なるべく訪問は10分以内に終了するように心がける、対象者の方がお化粧をする方なので、お化粧が乱れていないかなど外見からわかる変化に注意するようにしている、他愛もない話から体調を伺うようにしているとのこと。専門職並みの観察眼で訪問してくださり、頼もしい絆のあんしん協力員さんです。これからも協働していきたいと思えます。

青井四本友会 活動を通して会のきずなを大切にしています

青井四本友会は、現在 51 名の方が参加している老人会です。毎週水曜日の午後、自治会事務所 1 階にて「お茶べり会」を開いています。毎回 13 名前後の方が参加され、見守りに関する情報交換で盛り上がっています。定期的な友愛訪問では、心配な高齢者の見守り活動をし、毎月 1 回、会のみなさんで協力しながら、町会内の廃品回収をしています。置き場に出しに行くのが困難な方のお手伝いもされ、近所に暮らすもの同士助け合いの気持ちで活動されています。



青井四本友会のみなさん
(毎週のお茶べり会にて)

青井四本友会「お茶べり会」に参加されているみなさんに伺いました！

Q：最近の見守り活動で気がかりなことは？

A：町会に入っていない、マンションやアパートに住んでいる人については、どこにどんな人が住んでいるか分からない。昔は子供が多かったから、子供を通じて顔見知りになれたけど、顔も名前も知らない人がほんとうに増えましたね。

Q：見守り活動をしていて思うことは？

A：日頃から顔の見える関係ができていると、話題の中でお互いに分かるし、いざというときに助けあうことができる。自分たちの活動をもっと知ってもらって、会に参加してくれる人を増やしていくことで、地域の助け合いの輪を広げていきたいです。

高齢者の貧困問題を知る [1/29]

くらしとしごとの相談センターの清水係長より、実際に起こっている事例、高齢者の貧困問題についてのお話を頂きました。

実際の相談事例として

一人暮らしで認知症が進み、お金を管理していく能力が徐々に衰えて家賃や公共料金を滞納してしまう。

介護離職などの理由で世帯の収入が大幅に減り、同居の親御さんの年金に家計を大きく頼らざるを得なくなってしまった。

といった内容が近年多くみられるとのことでした。

相談者の方の生活再建が手遅れになる前に、地域のみなさん・地域包括支援センター・区役所と、それぞれの持ち味を生かした連携を目指していくことがますます大切であることを再認識した連絡会となりました。

絆のあんしんネットワーク連絡会

今年度は下記のテーマで絆のあんしんネットワーク連絡会を開催しました。

- 6/30 成年後見制度～高齢者・障がい者の暮らしと財産を守る～
- 9/18 高齢者のごみ問題と福祉住環境整理
- 12/11 尊厳死～リビングウィルについて～
- 3/18 知っておきたい！糖尿病合併症のこと

各会約30名以上の方々にご参加頂き好評を得ています。今後も福祉や医療、介護について、また様々な事業や権利擁護など皆さまの知識が深まるような勉強会をご用意したいと思っています。



絆のあんしん協力員の活動

実際に訪問活動を行っていますAさんと一緒に同行させて頂きました。週1回程の訪問ですが、Bさんのご家族も「安心します」とのことで大変喜ばれています。

5分、10分の玄関でのちょっとした話ですが、独居の高齢の方々の笑顔と安心につながる活動だと実感しました。今後も「その人がその人らしく、住み慣れた地域で安心して生活が送れる」ように、地域のネットワークを強固なものとしていけるよう、活動を地道に行っていきたいと思えます。



協力員のAさんと、ご利用中のBさん

絆のあんしんネットワーク連絡会

2か月に1回連絡会を開催しています。協力機関に登録された介護事業所も参加して、民生委員や絆のあんしん協力員と一緒に話し合いをしています。時にはケアマネジャーが「介護保険」について、時には民生委員さんが「民生委員の役割」についての講師となり、お互いの理解や顔の見える関係づくりを目指しています。毎回グループになって活発な意見交換が行われています。



協力員Aさんの定期訪問に密着

絆のあんしん協力員のAさん

「明日は我が身だからね」と今自分が地域で出来ることとして、積極的に協力員に登録して下さったAさん。Bさんの寄り添い支援訪問が始まって約半年。身近なところで支え合い、自分達の地域を自分達で見守っていくことが大切との思いで、Aさんへの訪問を続けて絆を少しずつ深めています。

見守りを希望するBさん

「はい。ポチポチ元気にやっていますよ！」散歩に出ることはあっても、地域の人との交流を持つ機会がほとんど無かったBさん。心臓の病気や腰痛などの体の変化もあり、一人暮らしを不安に感じていました。そんな時、協力員の存在を知り、定期的に話し相手や安否確認をしてくれたらと希望されAさんに会いました。今は月に1回Aさんと顔を合わせることも楽しみになっています。「来てもらおうと助かるよ」と笑顔が見られます。



来てくれて、ありがとう

老人クラブ「つくも会」の活動に参加しました！

「つくも会」は昭和61年9月に設立し、現在約90の方が登録されています。今年度の主な活動は資源回収活動、生きがい健康づくりの取り組みとしてカラオケや民謡、グランドゴルフ等です。

このたび地域包括支援センター西綾瀬は毎週水曜日に行なっている資源回収の活動に参加させていただきました。秋晴れの天気にも恵まれ、15人程の方が参加され、元気な笑い声とともに活動が開始されました。

当日は集めた資源を集積所に届ける日で、先週集めておいた分の資源と、リヤカー3台で回収した資源を空き缶・段ボール・新聞雑誌に分類してトラックに積み込み、集積所に届けるというものでした。その資源の量と手際の良さ、そして何より皆さんの元気さと明るさには驚かされました。



驚くほどの段ボールの山！



力を合わせてヨイショ！



みんな笑顔でハイ！チーズ！

リヤカーで地域を回る人・リヤカーで集めた資源を分類する人・倉庫にしまってある資源を運び出す人、それぞれの人たちが会話を楽しみ、笑いを交えながら精力的に活動していました。センターも段ボールや新聞雑誌の束を運び出す等のお手伝いをさせていただきましたが、なかなか刺激的なひと時でした。この活動を継続することが、元気さの秘訣なのだと知ることができました。

会長さんからは、活動で得た収入(1)が「つくも会」の活動資金に繋がり、お誕生会などでお弁当が無料配布でき、50~60の方が集まるようになったとお話を聞きました。参加された方からも「こうやって出てこられるだけでも幸せですよ」と、前向きなお話をいただきました。また「損得を考えてできる活動じゃありません」「元気な私たちが活動すれば、区の人件費削減にも役立つんじゃないですか」と、ご自身が活動に取り組む姿勢や活動の意義を教えてくださいました。

このように同世代の皆さんで気軽に集まれる場所があることは、とても大切なことだと感じました。ご近所にお住いの方々に身近に感じて頂いて、少しでも多くの方に参加していただきたいと思います。つくも会の皆さん、ありがとうございました。

1:「資源ごみ買取市」開催日に区民の方が資源を直接持ち込むと開催事業者が市況に応じて買い取ります。問い合わせ先 ごみ減量推進課資源化推進係(3880-5027)

絆のあんしん協力員 大熊邦子さんにお話を伺いました

大熊さんは「みずき会」(西新井中学校のPTA会員OBで作られた会)にあるボランティア班など多方面で長年ボランティア活動をされています。絆のあんしん協力員としても心配な方を見かけると声をかけ、地域包括支援センターへ報告をするなど日々、見守り活動を行っています。

大熊さん曰く「私は根っからの世話好き」とのこと。様々な活動の中で学んだことは「手を貸すことだけが優しいことでなく、その人の残った機能・思いなどを生かすこと、そして障害などの有無は関係なく皆同じ人間である、ということ学びました」と話されていました。

大熊さんの今後の夢は?と尋ねると「好きなボランティア活動を続けていきたい。今、ボランティアをしている『日本障害者ダンス推進会』(障害者がダンスを通じて交流や機能回復を図ることができるよう普及推進活動をおこなっている団体)での活動を続け、障害者ダンスの素晴らしさを身をもって伝えていきたいと思います。」と話していました。忙しく飛び回っている大熊さん、これからもお元気で、益々のご活躍を願っています!



絆のあんしんネットワーク連絡会

地域包括支援センター西新井では2か月に1回、絆のあんしん協力員、協力機関、民生委員の方々に参加していただき、連絡会を開催しています。今年度は足立区社会福祉協議会・基幹地域包括支援センター地域福祉課を講師に迎え「7/27 安心した地域づくり」や、「10/30 見守り」についての連続講座を開催しました。

居場所づくり、サロンの重要性を学び、「地域の中でサロンが幾つあるかだろうか?」「サロンに活用できる場所はないだろうか?」など皆さんで意見を交換。サロンは居場所づくりだけでなく、サロン活動を手伝うことで健康になる、いつの間にか自分も見守られているといった、「自分のためにもなるんだ」という、支援する側や協力する立場としても大切な場所だということ勉強しました。

今後も、見守り活動に関する情報や情報交換の場として、充実した連絡会を企画していきたいと思います。

サロン まんてん工房（わいわいサロン）の紹介



発足のきっかけ

主催者である友永八重子さんは足立区主催の講座を受講し、「自分自身も孤立しないように」との強い思いからサロンの立ち上げを決意しました。様々なサロンを見学され参考にしながら、わいわいサロンの立ち上げに至っているそうです。

活動内容

わいわいサロンでは、土曜日・日曜日にサロンを開催しています。ひとりでも気軽に行けて、わいわいと集い、それぞれ得意なことで楽しい時間を過ごせるレンタルスペースです。歌声教室や無農薬野菜の販売など、様々なイベントも行っています。



歌声教室の様子です
みんなで楽しく歌っています



イベント情報もたくさんあります

参加者

平均参加人数は7~8名。初めての方でも、とても馴染みやすい雰囲気です。サロンに参加し、友達になった方が多い事も特徴の一つです。20名程度を定員と考えていましたが、英会話教室を開催した際は人気があり、30名もの参加者が集まった事もあるそうです。興味のある方は是非、参加をしてみてください。

問い合わせ

住所：足立区西新井本町 4-2-14

TEL080-5680-6940

絆のあんしん協力員の活動報告

同じ自治会の方を定期訪問

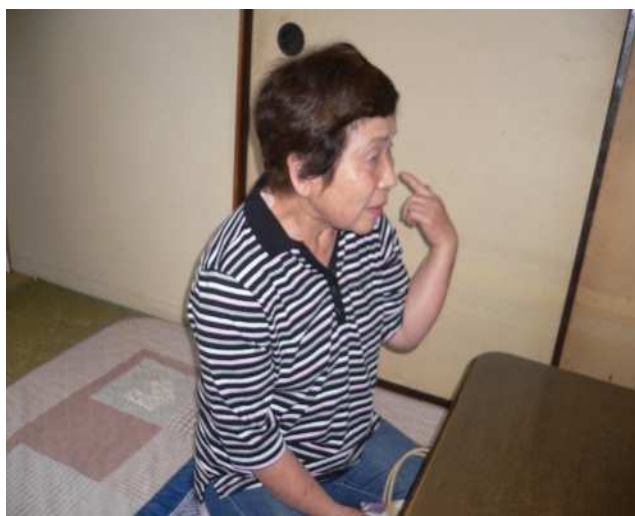
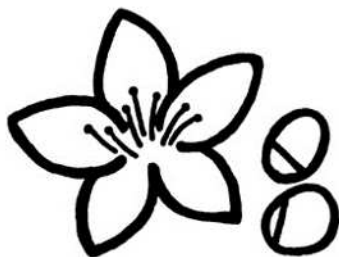
平成 27 年の初めに、対象者より絆のあんしん協力員の見守り訪問の希望があり、2 月に地域包括支援センター職員立会いのもとマッチングしました。そして、3 月より見守り訪問を行っています。同じ自治会で顔を知っていたということもあり、初回から対象者のお宅に絆のあんしん協力員の A さんが訪問しています。定期訪問では 1 時間ほどお宅にて、近況や趣味、自治会の情報等おしゃべりしています。終わりには、次回の訪問予定をそれぞれが確認しながら決め、月 1~2 回のペースで訪問していただいています。



最初のころは、Aさんより「家が上がってしまっていていいのだろうか」「こんなに長い時間話していて大丈夫だろうか」等、不安や対応方法など、包括に相談がありました。

しかし最近では信頼関係がより築け、あっという間に時間が過ぎてしまい、お互いに楽しいひと時を過ごしているようです。

今後も定期的に訪問していただき、対象者の方とのつながりそして地域の見守り活動を継続していただければと思います。また、職員一同、日々のご協力に感謝しています。



だれもが活躍できるサロン

平成27年11月28日の絆のあんしんネットワーク連絡会ではサロンについて勉強しました。

社会福祉協議会の講義のほかに、連絡会がきっかけで立ち上がったサロンについて主催者の方からの発表もありました。サロンの運営に関する生の意見を聴いたりしながら、ボランティアとして自分がどのような特技を活かしてサロン活動に参加できるか、皆で意見交換を行いました。

参加者の方々からは、手芸や茶道、英会話、野菜作り、三国志、ビーチボールバレー、保育園の子供との交流、高齢者の見守り、会場設営など力仕事、こまごまとした雑用、といった自分の得意な分野や趣味で、人々がつどう居場所・サロンの手伝いができるのではないかという意見が出ました。

地域住民が自分たちで孤立しがちな人々を見守る居場所・サロンは、これからよりいっそう社会で求められていくと思われれます。地域のちからを実感できた会でした。



絆のあんしん協力機関 入江薬局

今やっている取り組みや今後やっていきたいことについて

薬剤師会では認知症や在宅医療などについて、事例の共有や専門家を招く等で最新の知識を得られるように勉強会を行っています。また、お店の中でも、今までのように地域包括支援センターツ家との連携を継続していくことが大事だと考えています。各職員全員が、高齢者を見守っていく意識を持ち続けられるように底上げをしていきたいと思えます。

お客様は全体的に高齢者が多く、朝夕や毎食の薬は飲み忘れないようにしていただきたいです。しかし、窓口でもそれが難しそうだなと感じられる方、一人暮らしなどで暮らしが大変そうな印象を受ける方、そのほかにも気になる高齢者をみかけたら、できるだけ地域包括支援センターに相談しようと心がけています。(1)



絆のあんしん協力機関 老人クラブ「日ノ出緑会」の活動紹介

日ノ出緑会（以下、緑会）はUR日ノ出町団地にある老人クラブです。会員数は110名で、毎年多数の方が参加する新年会・敬老会などを催し地域の活動にも積極的に参加しています。また絆のあんしん協力機関として、日頃より様々な活動を通じて高齢者の見守りを行っています。

おちゃべりサロン開催（毎月第4金曜日）

団地では一人暮らしの方も多いため「皆で楽しくお喋りしよう」と今年度から開催しています。楽しみにしているという方がたくさんいます。毎回、賑やかにお喋りしてお互いの近況を報告しています。



冬は好評「お汁粉の会」

輪投げの会（毎月1回木曜日午後：不定期）

誰でも気軽にできる運動として毎月1回、チームを編成して楽しく行っています。得点の計算は脳トレにもなります。ゲームではとても盛り上がっています。



上手く輪が入るかな？

OG（オジ）サロン（毎月第3金曜日）

約3年前男性が集える場所として始めたサロン。名前がとてもユニークです。日常の事や趣味の話で盛り上がることも多いです。現在、メンバーは4名ですが参加者を増やす予定です。

日ノ出緑会と地域包括支援センター日の出との連携



元気いっぱい緑会の皆さん

地域包括支援センター日の出は、輪投げの会やサロンの後に脳トレや認知症予防などをテーマとしたミニ講座を行っています。緑会の皆さんはご近所への関心も高く、独自に見守りをしている方、地域包括支援センターのことを周知して下さる方、心配な高齢者の方がいると「どの様に対応したらよいか」と相談して下さいます。今後も緑会の皆さんとの「絆のあんしんネットワーク」を大切にしていきます。

：サロンについてはいずれもUR日ノ出町団地内で開催。

サロンの紹介

サロンゆうじろう

自治会で孤立ゼロプロジェクトを行い、地域のつながりの大切さを感じ、それまで行っていた「絆」の集まりを平成27年9月にサロン化しました。体操や脳トレ、おしゃべりを楽しんでいます。今後はおとなの読み聞かせなど、内容もいろいろ取り入れていきたいということです。

サロンゆうじろうは自治会での交流、高齢者や一人暮らしの方が外にでる機会づくり、地域の方との交流を目指して発足しました。サロンが始まってから友達の輪が広がり、外で会ったときにあいさつを交わすことが増えたという方もいるそうです。



サロンゆうじろうのメンバー

わらくかい 和楽会

「サロン和楽会」は立ち上げから10年が過ぎ、サロンの中では老舗となりました。町会、自治会という枠を超えて近隣住民が集い近況を報告し合いながら楽しいひと時を過ごします。身近な話題、ニュースなどで気になる事、家族の事など何でも話題となり話に花が咲きます。隔月で近隣の喫茶店からコーヒーを配達していただきゆったりとした雰囲気の中での活動です。楽しい会話の後には手話コーナーや座って出来るストレッチ体操などもあり心身共にリフレッシュしてみなさん帰りは笑顔になっています。

月に1回(第2土曜日)花畑地域学習センターで開催しております。毎月メンバーの皆さまとお会いするのが楽しみで、地域包括支援センター保木間も毎回参加し情報提供を行っています。



季節の歌を取り入れた
手話を行っています



絆のあんしん協力員の紹介

鈴木協力員 ~日頃から会話を大切にしています~

夫婦で長年クリーニング店を営んでおり、お客さんも顔なじみの方が多く、店先での話が尽きない時は家に上がってもらい、お茶とお菓子を出して、まるでサロンのように賑わっています。ご近所のお一人暮らしの方の見守りや声掛けもして下さっており、鈴木さんのお人柄でみなさん心を開かれているようです。ご主人は三味線の先生でもあり、奥様はご主人に合わせて唄を披露し、介護施設や被災地に足を運んでボランティアを行う等、毎日忙しい日々を送っています。

「今後もお店のお客さんとの会話を大切に、ボランティア等も頑張っていきたい」と笑顔で話されていました。お店を畳んだ後はお店の一角でカフェを開きたいとの事です。



クリーニング店にて

絆のあんしん協力機関の紹介

市川青果店 ~常連さんたちを気にかけて見えています~

関原商店街で八百屋(1)を営んで35年になります。地方発送はもちろん、関原~梅田エリアの保育園、個人宅への配達も行っており、地域密着の八百屋さんでお客様が絶えず来店されています。いつも元気に買い物に来ていた方を見かけなくなったり、家族同居をしているが、家族の協力が得られず一人で困っていたりなど気になる事が多々あります。いつも接しているのでもちょっとしたことでも気付かれるようです。

協力機関に登録する前は何をどこまでやったらいいのだろうと悩んでいた市川さんですが、「今後は地域包括支援センターのパンフレットや介護保険のパンフレット等を活用して地域の方々を見守りし、支援を行っていききたい」と穏やかにお話しされていました。



市川青果店前にて



販売の様子

絆のあんしんネットワーク連絡会

2か月に1回、基本的に奇数月の第4金曜日の午後を開催しています。主に絆のあんしん協力員、民生委員の皆様に参加していただいています。

ここ最近では地域で起きた困難ケースを基に模擬事例検討を行い、参加者の皆様と活発な意見交換を行う事が出来ました。

UR竹の塚第一団地自治会の見守り、寄り添い活動について

自治会の足立会長と菊田副会長にお話を聞かせて頂きました。こちらの自治会では自治会役員があんしん協力員に登録し、2年前から見守り、寄り添い活動を行っています。要支援者の訪問、見守りの状況は月に1回の幹事会で報告するようになってい

ます。また、自治会事務所には「あのおばあちゃん、最近見かけないよ」「あそこ洗濯物が干しっぱなしになっているわよ」「蛍光灯が切れた」「戸棚の扉がひらかない」といったことまで様々な連絡や相談があるとの事でした。生活の困り事の相談があった時や緊急を要する件等はすぐに地域包括支援センター六月に連絡を入れてくれます。

今後の抱負をお聞きしたところ、今は休んでいるサロン活動を再開したいと力強く語ってくれました。



笑顔の素敵な足立会長



やさしい笑顔の菊田副会長



自治会事務所の玄関



自治会事務所内の様子

資料編

孤立ゼロプロジェクト進捗状況

1 孤立ゼロプロジェクト推進活動開始町会・自治会について

【 415 団体（平成28年5月末日現在）】

町会・自治会数	前回報告	今回実施	活動開始	実施率
433	413	2	415	95.84%
1回目調査準備中	1回目調査中	調査済 (確認調査中)	支援開始	計
35	10	48	322	415

2 高齢者実態調査実施状況について【平成28年5月末日現在】

(1) 調査終了町会・自治会数：370 団体

(2) 調査集計結果（2回目調査終了29 団体、3回目終了18 団体含む）

区分	調査世帯数	孤立なし	孤立のおそれ	入院不在等	不同意
70歳以上 単身世帯	23,585世帯	17,200世帯	2,881世帯 13.66%	2,454世帯	1,050世帯 4.98%
75歳以上 のみ世帯	6,148世帯 (12,296人)	4,919世帯 (9,838人)	821世帯 (1,642人) 13.77%	147世帯 (294人)	261世帯 (522人) 4.38%
合計	29,733世帯 (35,881人)	22,119世帯 (27,038人)	3,702世帯 (4,523人) 13.68%	2,601世帯 (2,748人)	1,311世帯 (1,572人) 4.84%

3 調査世帯のその後の対応について【平成28年5月末日現在】

	地域包括支援センターにより状況確認中	孤立状態でないと判断	絆のあんしん協力員の訪問	地域包括支援センターによる支援	介護保険サービス等開始
孤立のおそれ 3,702世帯	1,051世帯 (28.3%)	1,742世帯 (47.0%)	96世帯 (2.5%)	448世帯 (12.1%)	365世帯 (9.8%)
入院不在等 2,601世帯	995世帯 (38.2%)	1,237世帯 (47.5%)	10世帯 (0.3%)	199世帯 (7.6%)	160世帯 (6.1%)
不同意 1,311世帯	632世帯 (48.2%)	538世帯 (41.0%)	7世帯 (0.5%)	54世帯 (4.1%)	80世帯 (6.1%)

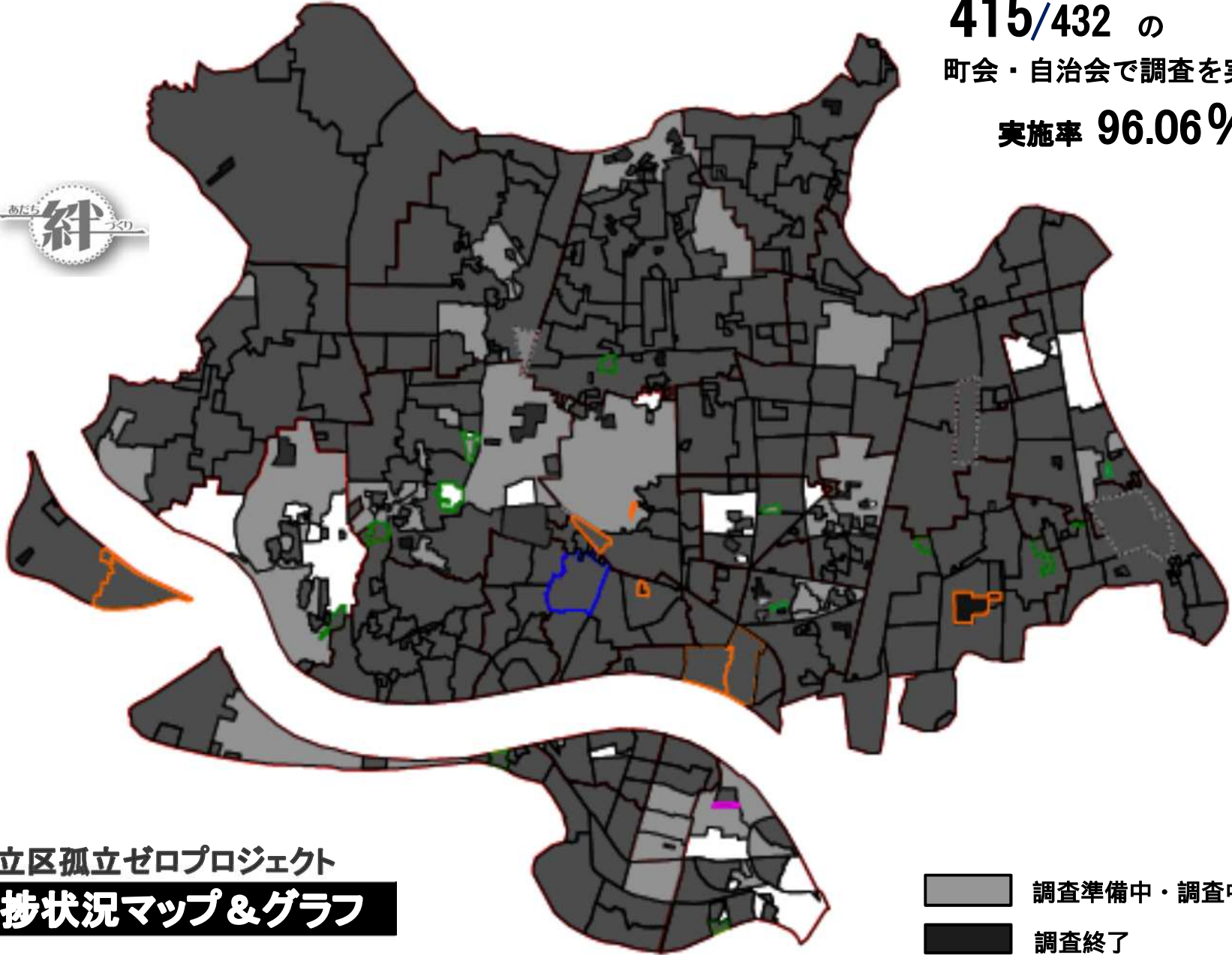
調査後の転出・死亡等777世帯含む

平成28年5月末現在

415/432 の



町会・自治会で調査を実施

実施率 96.06%



足立区孤立ゼロプロジェクト

進捗状況マップ&グラフ

-  調査準備中・調査中
-  調査終了

地域包括支援センター 担当圏域別人口

	センター名	主な町丁	総人口	高齢者	高齢化	前期高	前期高	後期高	後期高	単身高	単身高	
			(人)	数(人)	率(%)	齢者数	齢化率	齢者数	齢化率	齢者数	齢者率	
			A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	
	1	日の出	日ノ出町、旭町、東2	11,490	3,326	28.95	1,637	14.25	1,689	14.70	1,141	9.93
	2	千寿の郷	柳原、関屋町、曙町、東1	15,158	3,599	23.74	1,965	12.96	1,634	10.78	1,164	7.68
	3	千住西	千住桜木、緑町、龍田町、中居町、宮元町、仲町、河原町、橋戸町	26,908	6,125	22.76	3,220	11.97	2,905	10.80	2,083	7.74
	4	千住本町	千住1～5、千住元町、柳町、大川町、寿町	22,075	5,975	27.07	2,936	13.30	3,039	13.77	2,127	9.64
	5	新田	新田、宮城、小台	27,522	5,744	20.87	2,923	10.62	2,821	10.25	1,752	6.37
	6	扇	扇、興野、本木東・西・南・北町	27,398	7,166	26.16	3,535	12.90	3,631	13.25	2,136	7.80
	7	本木関原	関原、本木1・2	15,567	4,495	28.88	2,173	13.96	2,322	14.92	1,422	9.13
	8	関原	梅田2～8	23,065	5,387	23.36	2,771	12.01	2,616	11.34	1,692	7.34
	9	あだち	足立、梅田1、中央本町2	18,578	4,544	24.46	2,340	12.60	2,204	11.86	1,519	8.18
	10	中央本町	中央本町3～5、青井1・3～6、西加平	24,141	6,147	25.46	3,187	13.20	2,960	12.26	1,698	7.03
43	11	西綾瀬	西綾瀬、弘道、青井2	18,595	4,546	24.45	2,175	11.70	2,371	12.75	1,490	8.01
	12	東和	綾瀬、東綾瀬、谷中、東和1・3	53,021	9,372	17.68	5,120	9.66	4,252	8.02	2,960	5.58
	13	中川	東和2・4・5、中川、大谷田1	28,983	7,214	24.89	3,888	13.41	3,326	11.48	2,341	8.08
	14	さの	佐野、大谷田2～5、六木、加平、北加平、神明、神明南、辰沼	47,571	11,270	23.69	6,499	13.66	4,771	10.03	3,067	6.45
	15	一ツ家	一ツ家、平野、六町、保塚町、南花畑1～4	33,575	8,240	24.54	4,445	13.24	3,795	11.30	2,258	6.73
	16	はなはた	花畑、南花畑5	21,582	6,739	31.23	3,550	16.45	3,189	14.78	2,157	9.99
	17	保木間	保木間、東保木間、西保木間、	32,411	8,710	26.87	4,662	14.38	4,048	12.49	2,977	9.19
	18	六月	六月、東六月町、竹の塚	28,387	8,121	28.61	3,881	13.67	4,240	14.94	2,805	9.88
	19	西新井本町	西新井本町・西新井栄町	24,306	5,812	23.91	2,925	12.03	2,887	11.88	2,013	8.28
	20	西新井	西新井、栗原	33,429	8,013	23.97	4,018	12.02	3,995	11.95	2,599	7.77
	21	江北	江北、堀ノ内	20,838	6,840	32.82	3,298	15.83	3,542	17.00	2,247	10.78
	22	鹿浜	鹿浜、加賀、皿沼、椿、谷在家	33,889	8,281	24.44	4,391	12.96	3,890	11.48	2,356	6.95
	23	入谷	入谷、舎人、古千谷、古千谷本町	31,553	7,502	23.78	4,239	13.43	3,263	10.34	2,022	6.41
	24	伊興	伊興、伊興本町、東伊興、西伊興、西竹の塚	33,869	8,040	23.74	4,245	12.53	3,795	11.20	2,347	6.93
	25	基幹	梅島、島根、中央本町1	26,198	5,728	21.86	2,985	11.39	2,743	10.47	1,886	7.20
	足立区全体			680,109	166,936	24.55	87,008	12.79	79,928	11.75	52,259	7.68

この資料は高齢サービス課で参考資料として、福祉部の電算システムからの情報に基づき作成したものです。一般に公開しているデータとは抽出条件が異なるため、世帯数や人口が異なります。取り扱いにご注意ください。

平成28年4月1日現在

絆のあんしん協力員・協力機関登録数（平成28年5月末現在）

番号	地域包括 支援センター名	絆のあんしん 協力員数	絆のあんしん 協力機関数	絆のあんしん協力機関内訳								
				町会・自治会	老人クラブ	郵便事業 株式会社	消防・電力 ガス	金融機関	新聞	配食 サービス	医療機関	その他 (商店等)
1	日の出	15	13	1	3	1		1	2		2	3
2	千寿の郷	16	19		2	2		1			2	12
3	千住西	52	36		5	5	2	1	3	1	8	11
4	千住本町	9	30		7	2		3		1	7	10
5	新田	20	17	1	2	2		2	1		4	5
6	扇	66	19		4	2		1	3	1	5	3
7	本木関原	33	23		3	2		1	1		5	11
8	関原	95	37	1	2	1		1	1	1	3	27
9	あだち	27	18		4	2			2		6	4
10	中央本町	75	24	2	8	2		1	2	2	2	5
11	西綾瀬	17	12	1	6	2		1			2	
12	東和	46	31		6	5		3	2		7	8
13	中川	48	24		7	4		1	3	2	5	2
14	さの	51	26	1	10	2		2	4	1	1	5
15	一ツ家	27	25	1	11	3		2	1	1	6	
16	はなはた	24	13	1	7	3		1			1	
17	保木間	73	45	13	7	3		1	4	2	7	8
18	六月	50	16		6	3	1	1	3	1	1	
19	西新井本町	16	21		5	4		2	2	1	7	
20	西新井	26	30		8	3		2	2	1	9	5
21	江北	18	12		2	2			3		1	4
22	鹿浜	67	21	8	2	3		2		1	3	2
23	入谷	25	16	1	4	3		3			3	2
24	伊興	39	18		7	4	1		3		2	1
25	基幹	49	25	1	5	2	1	1	2	2	6	5
-	その他()	0	8				1			3	1	3
△	合計	968	579	32	133	67	6	34	44	21	106	136

その他(荒川区3件、江東区1件、葛飾区1件、練馬区1件、埼玉県入間郡1件、兵庫県西宮市1件)

地域包括支援センター 一覧

名称	電話番号	ファックス	所在地	主な担当地域
基 幹	(5681)3373	(5681)3374	梅島3-28-8	梅島、中央本町1、島根
あだち	(3880)8155	(3880)4466	足立4-13-22	足立、中央本町2、梅田1
伊 興	(5837)1280	(5837)1282	伊興3-7-4	伊興、東伊興、伊興本町、西伊興、西竹の塚
入 谷	(3855)6362	(3855)6360	入谷9-15-18	入谷、舎人、古千谷、古千谷本町
扇	(3856)7007	(3856)1134	扇1-52-23	扇、興野、本木東・西・南・北町
江 北	(5839)3640	(5839)3643	江北3-14-1	江北、堀之内
さ の	(5682)0157	(5682)0158	佐野2-30-12	加平、北加平町、神明、神明南、辰沼、六木、佐野、大谷田2~5
鹿 浜	(5838)0825	(5838)0826	皿沼2-8-8	鹿浜、加賀、皿沼、谷在家、椿
新 田	(3927)7288	(3927)7289	新田3-4-10	新田、宮城、小台
関 原	(3889)1487	(3887)1407	関原2-10-10	梅田2~8
千住西	(5244)0248	(5244)0249	千住中居町10-10	千住桜木、緑町、龍田町、中居町、宮元町、仲町、河原町、橋戸町
千寿の郷	(3881)1691	(3870)6717	柳原2-33-6	柳原、関屋町、曙町、東1
千住本町	(3888)1510	(5813)8336	千住2-39	千住、元町、大川町、寿町、柳町
中央本町	(3852)0006	(3886)0086	中央本町4-14-20	中央本町3~5、青井1・3~6、西加平
東 和	(5613)1200	(5613)1201	東和4-7-23	綾瀬、東綾瀬、谷中、東和1・3
中 川	(3605)4985	(3605)9092	中川4-2-14	東和2・4・5、中川大谷田1
西綾瀬	(5681)7650	(5681)7657	西綾瀬3-2-1	西綾瀬、弘道、青井2
西新井	(3898)8391	(3898)8392	西新井2-5-5	西新井、栗原
西新井本町	(3856)6511	(3856)5006	西新井本町2-23-1	西新井本町、西新井栄町
はなはた	(3883)0048	(3883)0351	花畑4-39-11	花畑、南花畑5
一ツ家	(3850)0300	(3850)0370	一ツ家4-5-11	平野、一ツ家、保塚町、六町、南花畑1~4
日の出	(3870)1184	(3870)1244	日ノ出町27-4-112	日ノ出町、旭町、東2
保木間	(3859)3965	(5831)2246	保木間5-23-20	西保木間、保木間、東保木間
本木関原	(5845)3330	(5845)3338	本木1-4-10	関原、本木1~2
六 月	(5242)0302	(5242)0327	六月1-6-1	六月、東六月町、竹の塚

足立区地域包括ケアシステム推進担当課 足立区中央本町1-17-1 (3880)5885

足立区絆づくり担当課 足立区中央本町1-17-1 本庁舎別館1階 (3880)5184



お問い合わせ先

足立区役所 地域のちから推進部 絆づくり担当課

足立区中央本町1 - 17 - 1 足立区役所 別館1階

電話3880 - 5184